

（表面）

県外産業廃棄物の循環的な利用の状況報告書

年 月 日

香川県知事 殿

報告者 住 所 香川県東かがわ市白鳥 119-7
氏 名 有限会社 マサヤ ㊞
代表取締役 昌山央幸

〔法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

電話番号 0879-25-5262



年 月から 月までの間（ 年 第 四半期）の県外産業廃棄物の循環的な利用の状況について、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第10条の規定により報告書を提出します。

協議結果通知書又は直前の変更協議結果通知書の交付年月日及び番号		17年11月30日 第45105号	
事業場の所在地		香川県東かがわ市白鳥119番地7	
県外産業廃棄物	一般的な名称	発泡スチロール	
	種類	廃プラスチック類	
	県外排出事業者	氏名又は名称及び代表者の氏名	別紙のとおり
		住所又は所在地	別紙のとおり
		排出事業場の名称及び所在地	別紙のとおり
	搬入状況	搬入年月	搬入量
		2025年 1月	1,100kg
		2025年 2月	1,030kg
		2025年 3月	1,080kg
	保管量	なし	
再生品	種類	プラスチック樹脂ブロック	
	性状	固形状	
	製造量	3,210kg	
	取引又は出荷の状況	プラスチック製品の原料として売却・再生利用される。	

(裏面)

循環的な利用に伴い生じた廃棄物	一般的な名称	該当なし
	種 類	同上
	性 状	同上
	発 生 量	同上
	処 分 方 法	同上
	処 分 量	同上
循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況		担当従業員が始業時、点検・検査をしている。
参 考 事 項		

備考

- 1 毎年1回以上再生品の成分を分析し、その結果を翌年1月から3月までの期間の報告書の再生品の性状の欄に記載してください。
- 2 県外産業廃棄物の保管量については、当該四半期の末日現在の数量を記載してください。
- 3 当該四半期に排ガスの性状、放流水の水質等を測定したときは、その測定の状況及び結果を循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況の欄に記載してください。
- 4 記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。
- 5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

県外産廃の循環的利用の状況報告書

	沖浜店	脇町店	鴨島店	藍住店	阿南店	鳴門店	カマダデンキ	藍住勝端	アナンデンカ
2024年4月 1,060kg	100	150	90	310	250	160	0	0	0
2024年5月 990kg	70	160	120	260	260	120	0	0	0
2024年6月 1,020kg	80	190	80	290	270	110	0	0	0
2024年7月 1,270kg	110	190	130	350	300	190	0	0	0
2024年8月 1,020kg	60	210	60	330	290	70	0	0	0
2024年9月 1,010kg	70	150	140	270	260	120	0	0	0
2024年10月 1,010kg	100	130	130	250	240	160	0	0	0
2024年11月 990kg	70	150	160	260	230	120	0	0	0
2024年12月 1,160kg	80	180	180	320	260	140	0	0	0
2025年1月 1,100kg	80	160	190	300	280	90	0	0	0
2025年2月 1,030kg	60	130	170	290	260	120	0	0	0
2025年3月 1,080kg	70	150	160	320	270	110	0	0	0
合計	950	1,950	1,610	3,550	3,170	1,510	0	0	0